

第 1 号通信

研究報告申込要領

(2019 年 5 月 27 日)

日本広告学会
第 50 回全国大会ご案内
[研究報告申し込みのご案内]

大会統一論題

広告研究はどこに向かうのか？
— 広告教育、広告実務との相互関係 —

日本広告学会第 50 回全国大会

千葉商科大学 市川キャンパス

2019 年 11 月 15 日（金）～17 日（日）

大会運営委員長 千葉商科大学 松本大吾

大会運営委員会事務局 千葉商科大学 サービス創造学部 松本大吾研究室内

〒272-8512 千葉県市川市国府台 1-3-1

047-373-4221（研究室直通）jaa2019@cuc.ac.jp

ご挨拶

2019 年秋に日本広告学会第 50 回全国大会を千葉商科大学で開催することになりました。学会創立 50 周年の節目となる大会を本学で開催できることを光栄に思います。

統一論題では創立当時の問題意識に立ち戻り、現在までの日本における広告研究が蓄積してきたものを振り返りたいと思います。そのうえで、今後、我々広告研究者が進むべき方向性を議論していきます。広告研究に新風を吹き込む大会になるよう最善を尽くす所存です。

千葉商科大学は、都内の主要エリアや空港からのアクセスが良く、閑静で落ち着いた場所に位置しています。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

2019 年 5 月 27 日

日本広告学会 第 50 回 (2019 年度) 全国大会
大会運営委員長 松本大吾
(千葉商科大学 サービス創造学部)

1. 大会統一論題 (大会テーマ)

広告研究はどこに向かうのか？

—広告教育、広告実務との相互関係—

日本広告学会は、世界における広告研究の進展、大学における広告関連講座設置の広がり、産業界での広告への関心の高まりを背景に、関連諸学会及び産業界の研究者が議論できる場として 1969 年に創立された。創立趣意にも記されているように、広告学会の独自性は、多角的・学際的アプローチの志向と、産業界との繋がりへの意識にある。こうした意識のもとで「マーケティングの一環としての広告の研究」にとどまらない、「広告そのもの」に焦点をあてた各分野からの総合的研究が志向された。

2019 年の今年、学会創立から 50 年が経つ。この間、創立趣意に関して、どこまで議論が進んだのだろうか。特に、2000 年代以降の情報環境の変化に伴い、広告産業構造は大きく変化した。同時に、広告そのものに対する考え方も大きく変化している。改めて、学会創立時の問題意識に立ち戻り、広告研究、広告教育、広告実務の現状を確認し、これから広告研究者が取り組むべき課題を共有したい。具体的には、学術的研究としての視点、産学連携の視点、大学及び実務での広告教育の視点から議論する。それをもって、今後、広告研究がどこに向かうのかを考えたい。

2. 日程 (予定)

2019 年 11 月 15 日 (金) ~11 月 17 日 (日)

- ・ 15 日 (金) 午後：各種委員会、拡大常任理事会
- ・ 16 日 (土) 基調講演、シンポジウム、会員総会、懇親会
- ・ 17 日 (日) プロジェクト研究報告、自由論題報告

3. 会場と交通アクセス

千葉商科大学 市川キャンパス 7号館

- ・JR 総武線 市川駅下車 徒歩約 20 分
- ※バス利用の場合は、市川駅前京成バス 1 番乗場から松戸駅行または松戸営業所行に乗車、約 10 分 和洋女子大前下車 徒歩 3 分
- ・京成線 国府台駅下車 徒歩約 10 分

注意：会場近辺（東京駅周辺、秋葉原、錦糸町など）には、ビジネスホテルが数多くあります。近年、都内のホテルも予約しにくくなっておりますので、お早めにご手配ください。

4. 研究報告のお申込について

本大会の「研究報告」は全て自由論題報告です。自由論題報告は、広告理論および実務のさまざまな分野から自由なテーマでの研究報告です。なお、研究報告の要領は以下のとおりです。

- (1) **報告者の資格**：本年度までの年会費を 7 月 12 日（金）までに納入済みの、日本広告学会正会員及び名誉会員。
- (2) **報告件数**：一人 1 件。ただし、共同研究者として他の報告に名前を連ねることはできませんが、口頭での報告をすることはできません。
- (3) **報告予定数**：24 件程度。報告時間は 30 分（報告 20 分、質疑応答 10 分）とします。なお、報告件数については研究報告の応募状況により若干の変更があります。
- (4) **報告申し込み方法**：
 - ・「研究報告申込書」（学会ホームページからダウンロードしたもの）にご記入の上、大会運営委員会事務局宛にメールでお申し込みください。郵送および FAX でのお申し込みはできません。
 - ・申込期限：2019 年 7 月 15 日（月）23 時 59 分。
 - ・その後、『大会報告要旨集』原稿（A4 用紙 4 ページ程度）を、8 月 25 日（日）までにご提出いただきます。その作成要領は、6 月中を目処に学会ホームページでダウンロードできるようにします。
- (5) **報告者の決定**：大会運営委員会が研究報告要旨の内容を検討し、決定いたします。結果は、応募された会員宛に、9 月下旬までにご通知いたします。

5. 今後の予定

第 2 号通信

- ・大会プログラム、大会参加申込手続き、大会参加費、懇親会費のご案内
- ・2019 年 9 月下旬発行予定

6. 第50回(2019年度)全国大会運営委員会

大会運営委員

- ・委員長 松本大吾(千葉商科大学)
- ・副委員長 安藤和代(千葉商科大学)
- ・委員 石崎徹(専修大学)、広瀬盛一(東京富士大学)、宮澤薫(千葉商科大学)

事務局

千葉商科大学 サービス創造学部 松本大吾研究室内

住所：〒272-8512 千葉県市川市国府台1-3-1

電話：047-373-4221(研究室直通)

E-mail：jaa2019@cuc.ac.jp

大会に関するお問い合わせは大会運営委員会事務局宛にお寄せください。

研究室を不在にすることが多いため、できる限りメールでご連絡ください。